

遠赤外線暖房用機器

ウォッシュャブルストーブ

HIE2151 HIE2101

取扱説明書

お買いあげいただき、ありがとうございます
お使いになる前に、この「取扱説明書」をお読み
ください。お読みになった後は、後日お役に立
つこともありますので、必ず保管してください。



本機を安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。



警告

●アースを必ず取付ける

アースを必ず取付けて使用してください。守らないと、漏電・感電の原因になります。



●正しい電源電圧で使用する

表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。



●元電源には漏電ブレーカーを使用する

守らないと感電の原因になります。



●爆発性ガス・可燃性ガス雰囲気中では絶対に使用しない

火災・爆発事故の原因になります。絶対に使用しないでください。



●ヒーター端子部には触れない

運転中にヒーター端子部および電源部には触れないでください。感電・火傷の原因になります。



●使用中および使用直後のストーブ本体には触れない

使用中および使用直後のストーブ本体は高温になります。手などを触れないでください。火傷の原因になります。



●濡れた手で触れない

電源部の結線や電源プラグの抜き差しは、必ず乾いた状態で行ってください。ストーブ本体または手が濡れた状態で触れると、感電の原因になります。



●ガードや本体の穴・すき間に針金などの金属や異物を入れない

感電や故障・火傷の原因になります。



警告

●使用中はスプレー缶や密閉容器を近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



●絶対に分解・改造をしない

火災・感電・故障の原因になります。



●ストーブで衣類などを乾かさない

ストーブで衣類を乾かしたり、ストーブに洗濯物などを干すと火災・故障の原因になります。



●電源電線を破損しない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



●使用中は可燃物を近くに置かない 火災の原因になります

プラスチックなどの樹脂製品は遠赤外線吸収率が高く、高温になり破損する恐れがあります。



注意

●使用初期段階には十分換気を行う

使用初期段階には揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が最も放散する恐れがあります。使用開始時には十分換気を行ってください。



●屋外で使用する際は、発熱体および電源電線に雨が直接当たらないようにする

守らないと故障の原因になります。



●ストーブは左右水平に設置する

ストーブは発熱体が左右水平になるように本体を設置してください。発熱体が傾いた状態で使用すると、火災・故障の原因になります。



●点検は電源を切ってから行う

移動、点検および清掃を行う場合は、必ず電源を遮断し、電源電線ははずして機器が冷えてから行ってください。守らないと、感電・火災の原因になります。



●定期的に点検を行う

定期的に点検を行い、ストーブを固定する金具やねじなどに腐食、ゆるみ、変形などがないか確認してください。ストーブが落下すると、火災・感電・火傷・故障の原因になります。



●洗浄後は濡れた状態で電源を入れない

洗浄後は乾いたタオルで拭き、自然乾燥で乾かしてください。守らないと故障の原因になります。



●電源プラグは手で持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源電線を引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。電源電線に傷が付くと火災・故障の原因になります。



●定期的に清掃を行う

定期的に清掃を行い、粉塵・汚れなどを取り除いてください。汚れたまま使用し続けると、火災・故障の原因になります。



●角度調節は冷めた状態で行う

守らないと火傷の原因になります。



●洗浄は冷めた状態で行う

守らないと火傷・故障の原因になります。



●常に人が近くにいる状態で使用する

使用中に長時間製品から離れる場合は、安全のため必ず電源を切ってください。火災の原因になります。



●屋外で壁に取付けて使用する場合は、 $-20\sim 0^{\circ}$ の範囲で角度調節する

屋外で、ストーブが上向き状態で使用すると、火災・火傷・故障の原因になります。



●次のような場合は使用しない 火災・故障の原因になります

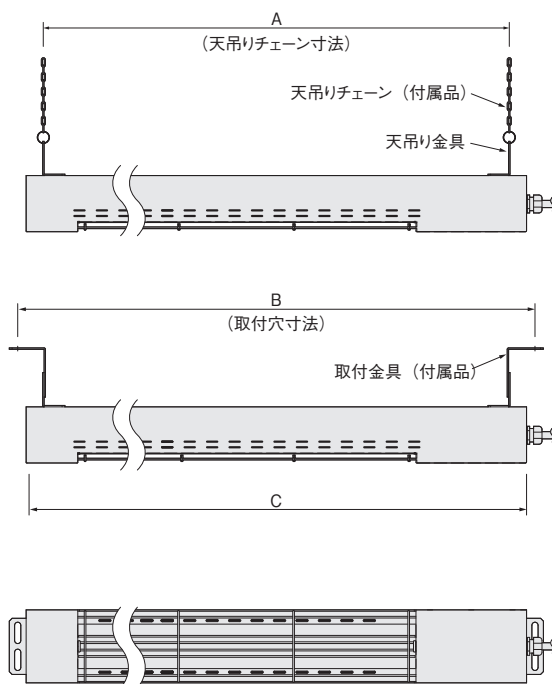
- ・腐食性ガス雰囲気中
- ・浴室などの湿度の高い場所
- ・だれもいない場所



1. はじめに

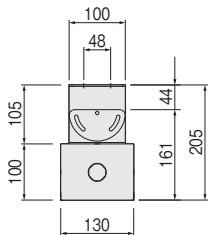
この度は「ウォッシュابلストーブ」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この製品は高圧洗浄機での水洗い、ならびに屋外での使用が可能な遠赤外線暖房器です。熱源にはハイニッケル鋼シースヒーターに遠赤外線をバランス良く放射するハイレックスコーティング（Hタイプ）を施してありますので、効率よく暖めることができます。

2. 主な仕様

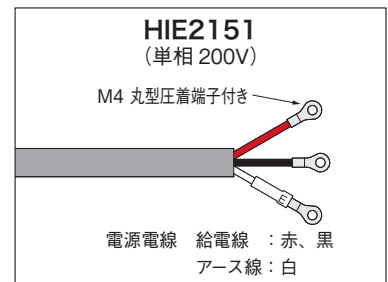
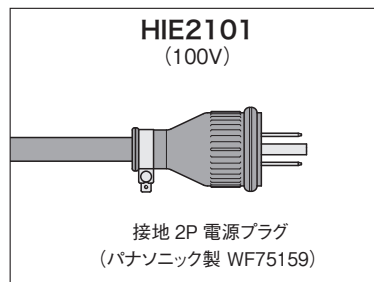


型番	HIE2101	HIE2151
商品コード	00000754	00882211
定格電圧	100V	単相200V
定格消費電力	1 kW	1.5 kW
水洗い時の高圧洗浄機最高吐出圧力	15MPa以下	
保護等級	IP27 相当 (充電部)	IP1X (発熱部)
角度調節範囲 (壁取付時のみ)	±20° (屋外使用時は-20~0°)	
付属品	<ul style="list-style-type: none"> 取付金具 角度調節ねじ (壁取付時に使用) 天吊りチェーン 1m×2本 	
電源電線	キャブタイヤケーブル (2PNCT) 2mm ² ×3芯 2m 接地2P電源プラグ(防水型) 付き* 丸型圧着端子(M4用)	
使用周囲環境	-30~40℃ 85%R.H.以下 (電源プラグ部は-10~40℃)	
質量 (電源電線を含む)	約 6kg	約 7kg
寸法	A	(805)
	B	895
	C	865

*: 電源プラグは、適合する防水コネクタ (パナソニック製 WA3429K) と組み合わせた場合のみ防水型に適合します。



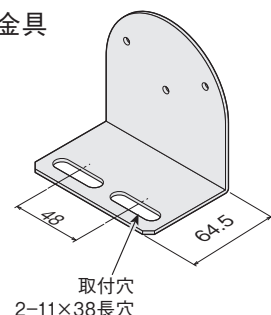
電源電線先端



【付属品】

名称	数量・サイズ
取付金具 (壁面取付側)	2 個
角度調節ねじ (六角穴付)	6 個 (M5×10)
平ワッシャー	6 個 (M5用)
スプリングワッシャー	6 個 (M5用)
天吊りチェーン	1m×2本

取付金具



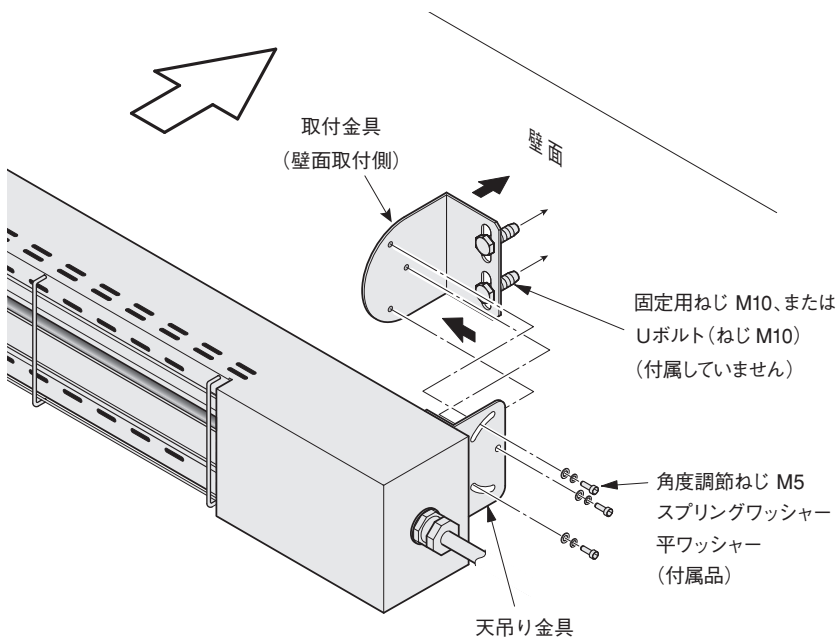
3. 設置方法

3-1 本体の取付け

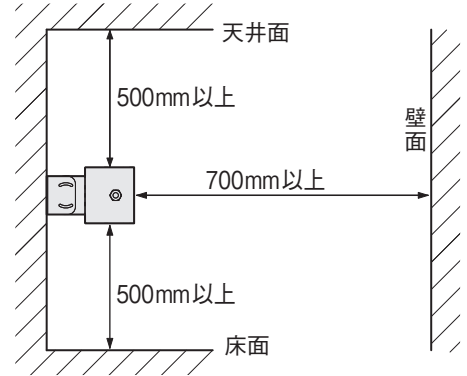
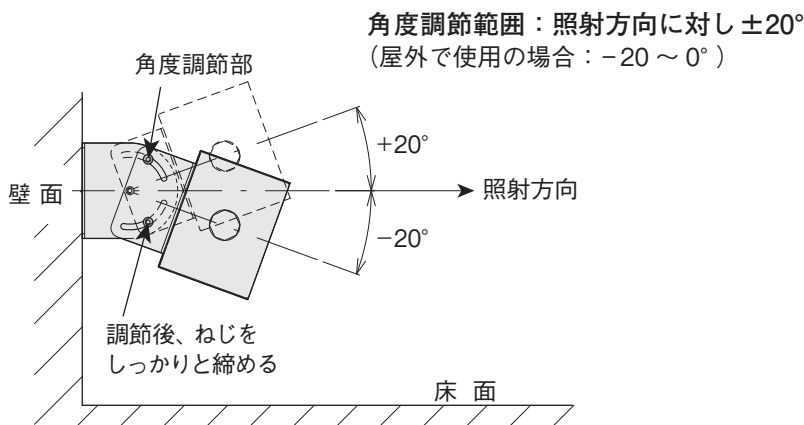
設置は近くに燃えやすい物がなく、水などがかからない場所にしてください。(火災の原因)

(1) 壁取付けで使用する場合

- ① 取付け場所は本体の重みに十分耐える場所を選び、ねじ止めをしてください。(落下事故の原因)
- ② 付属の角度調節ねじを使用し、天吊り金具と付属の取付金具を固定してください。
- ③ 本体が左右水平になるように設置してください。



- ④ 取付金具で本体を設置後、取付金具の角度調節部に付いている角度調節ねじを緩め、任意の角度に調節します。(角度調節範囲: $\pm 20^\circ$) 屋外で使用する場合は、 $-20 \sim 0^\circ$ の範囲で角度調節してください。
- ⑤ 角度が決定したら、角度調節ねじをしっかりと締めてください。



⚠ 注意

ストーブ本体の周囲には壁、天井、床、可燃物などとの距離を上図に記載の寸法以上確保してください。接近しすぎると、火災・故障の原因になります。



本体の固定にはM10のねじで固定してください。

パイプ製の柵に固定する場合は、1/4～2インチ(ねじサイズM10)のUボルトなども使用可能です。

⚠ 注意

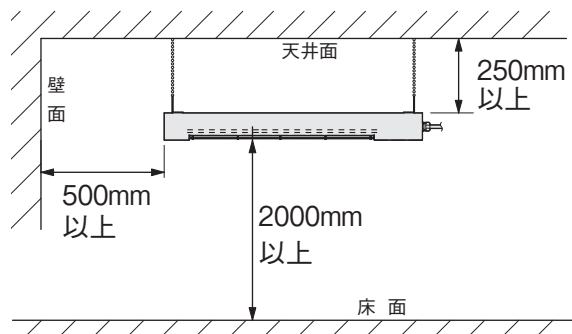
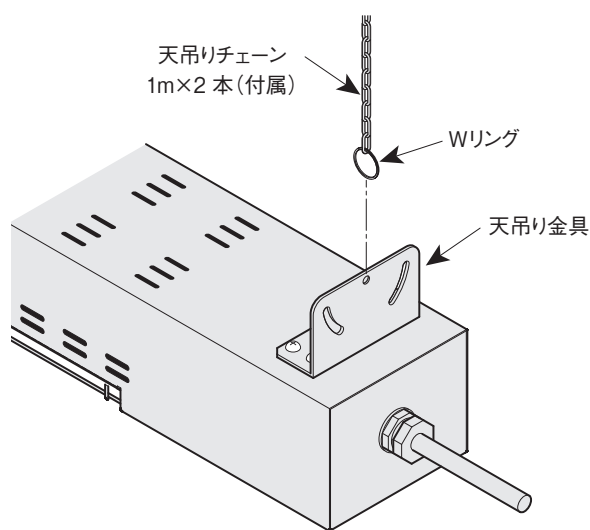
屋外で壁に取付けて使用する場合は、 $-20 \sim 0^\circ$ の範囲で角度調節してください。屋外で、ストーブが上向き状態で使用すると、火災・火傷・故障の原因になります。

⚠ 注意

ヒーターの照射側に可燃物がないよう注意してください。また、壁面との距離を指定寸法以上確保してください。最初の通電時から1時間位経過した後、周囲の異常過熱がないか確認を行ってください。

(2) 天井吊り下げで使用する場合

- ① 吊り下げる天井には、天吊りチェーンが取付けられる十分な強度のフックを用意してください。
(本体質量は、HIE2101：約6kg、HIE2151：約7kg)
- ② 付属の天吊りチェーンについている W リングを使用し、天吊りチェーンと天吊り金具を接続してください。
- ③ 本体が左右水平、照射面が下向きになるように吊り下げてください。吊り下げる際、チェーンがよじれないようにご注意ください。



⚠ 注意

ストーブ本体の周囲には、壁、天井、可燃物などの距離を上図に記載の寸法以上確保してください。接近しすぎると、火災・故障の原因になります。

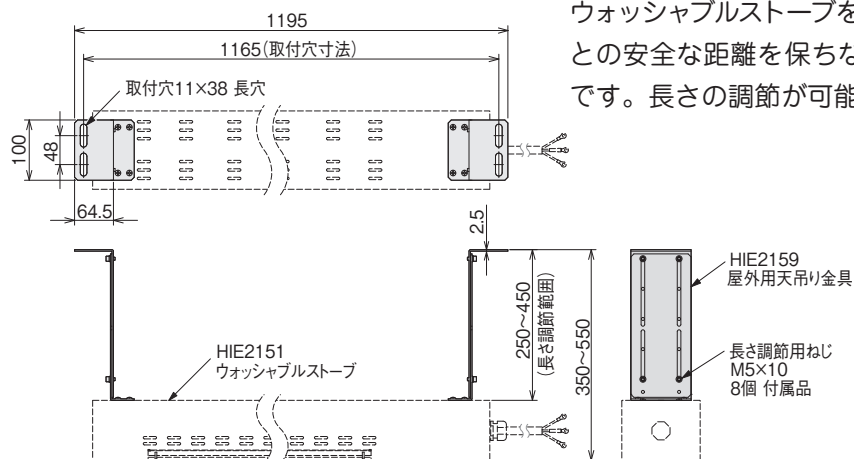
⚠ 注意

屋内で天井から吊り下げて使用する場合は、製品に付属の取付金具を使用しないでください。天吊りチェーン(付属品)または屋外用天吊り金具(別売り)を使用してください。

⚠ 注意

屋外で天井から吊り下げて使用する場合はチェーンを使用しないでください。天井との距離を250mm以上確保したうえ、風でストーブが揺れないように確実に固定してください。その際、照射面が下向きになるように取付けてください。

● 屋外用天吊り金具 (別売り)



ウォッシュャブルストーブを屋外で天吊り使用する際に、天井面との安全な距離を保ちながら固定するためのオプション部品です。長さの調節が可能です。

在庫	◎
型番	HIE2159
商品コード	00953311
長さ調節範囲	250~450 mm
付属品	長さ調節用ねじ 8個 (M5×10)
材質	SUS304
質量	2.2 kg

- HIE2159屋外用天吊り金具をHIE2151ウォッシュャブルストーブに取付けた場合の寸法です。上記以外の寸法も製作可能です。

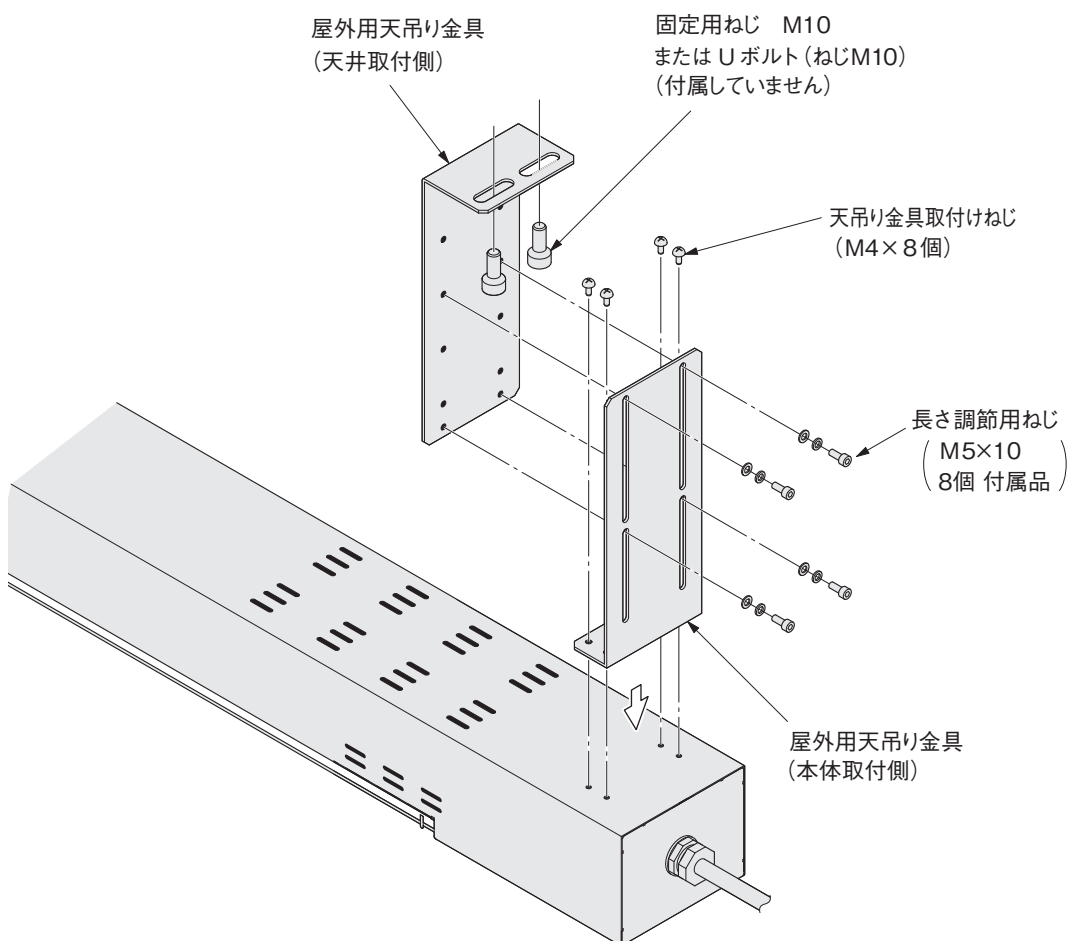
設置方法 (続き)

屋外用天吊り金具の取付方法

- ① 天吊り金具取付けねじをはずしてウォッシュャブルストープの天吊り金具を取はずします。
- ② 天吊り金具取付けねじを使用して屋外用天吊り金具(本体取付側)をウォッシュャブルストープへ取付けます。
- ③ 任意の長さになるように屋外用天吊り金具の本体取付側と天井取付側を付属の長さ調節用ねじで固定します。(必ず片側4ヵ所以上固定してください)
- ④ M10 のねじまたは 1/4 ~ 2 インチ (ねじサイズ M10) の U ボルトを使用し、十分な強度のある天井へ本体を固定してください。必ず照射面が下向きになるように取付けてください。

⚠ 注意

定期的になじの緩みがないことを確認してください。

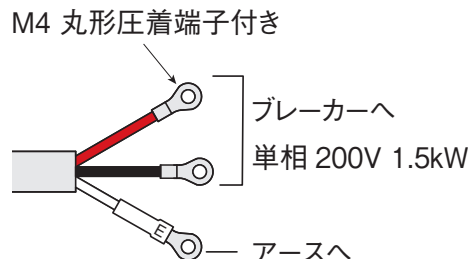


4. 使用方法

電源の接続とヒーターへの通電

● HIE2151 (単相 200V)

- ① 本製品の定格は単相 200V 1.5kW です。電源電線をユーザーの設備ブレーカーに接続してください。
- ② 赤、黒線をブレーカーにつなぎ、「E」のマークチューブがある白線はアースに接続してください。丸型圧着端子を使用して確実に締め付けてください。
- ③ ブレーカーを ON にするとヒーターが通電され、暖房が開始されます。
- ④ 設置後初めて使用するときは、本体周辺の天井や壁面の温度上昇が安全な範囲に収まっていることを確認してください。



● HIE2101 (100V)

- ① 本製品の定格は 100V 1kW です。電源プラグは、接地 2P 電源プラグ（防水型）が取付けられています。（JIS C 8303、パナソニック製 WF75159）
- ② 電源プラグをコンセントに接続すると、ヒーターに通電され、暖房が開始されます。

⚠ 注意

電源プラグは、適合する防水コネクタ（パナソニック製 WA3429K）と組み合わせた場合のみ防水型に適合します。

⚠ 注意

- 本製品には電源スイッチはありません。
- 電源電線は、本体に触れないように取り回して設置してください。本体に触れていると、火災・故障の原因になります。
- 電気配線を行う際は、必ず元電源を遮断してから行ってください。感電の原因になります。
- 元電源には漏電ブレーカーを使用してください。感電の原因になります。

⚠ 注意

- ストーブ本体の周囲には、壁、天井、可燃物などとの距離を P3, P4 に記載の寸法以上確保してください。接近しすぎると、火災・故障の原因になります。

5. 洗 浄

- ① ヒーターへの電源が遮断されていることを確認してください。
- ② 本体およびヒーターが常温になってから高圧洗浄機などで水洗いを行ってください。
- ③ 水洗浄後、乾いたタオルで拭き、自然乾燥を行ったのちご使用ください。



洗 浄 時 の ご 注 意

- 洗浄を行う際には必ず本体を固定してください。
- 洗浄を行う際には中性、弱アルカリ性の洗浄液が使用可能ですが、使用したあとは洗浄液をよく洗い流してください。
- ヒーターの通電中、もしくは遮断直後に洗浄などで水をかけると火傷、故障の原因になります。
- 洗浄を行う際にタワシなど固いものを使用すると傷の原因になり遠赤効果の効率が悪くなる原因となります。タオルなど生地が柔らかいものを使用してください。
- 洗浄に使用する高圧洗浄機は吐出圧力 15MPa までのものを使用してください。それ以上の圧力のものを使用しますと故障の原因となります。
- 電源電線の末端部は防水対応を施していません。洗浄の際には水がかからないように保護してください。

アフターサービス

●ご不明の点がありましたら

お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

○株式会社八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL (03) 3464-8500 FAX (03) 3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階	TEL (022) 257-8501 FAX (022) 257-8505
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359-42	TEL (028) 652-8500 FAX (028) 652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL (048) 667-8500 FAX (048) 667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL (06) 6453-9101 FAX (06) 6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバダント94 1階	TEL (092) 411-4045 FAX (092) 409-1662
札幌営業所	〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402	TEL (011) 252-7607 FAX (011) 252-7639
京都営業所	〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町 2-2 新栄ビル 3階	TEL (075) 682-8501 FAX (075) 682-8504

○岡山八光商事株式会社

本 社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル 404	TEL (086) 243-3985 FAX (086) 243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL (089) 935-8517 FAX (089) 935-8507

○長野八光商事株式会社

本 社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL (026) 276-3083 FAX (026) 276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL (076) 225-8560 FAX (076) 225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本 社	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2階	TEL (052) 732-8502 FAX (052) 732-8505
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL (054) 282-4185 FAX (054) 282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司	201600 上海市松江区俞塘路 512号 3幢 2楼 (天威工業城)	TEL (86) 21-57743121 FAX (86) 21-57741700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路 122号 羊城国際商貿中心 西棟 25階 A01室	TEL (86) 20-28818681

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL (66) 2-902-2512 FAX (66) 2-516-2155
--	---

○株式会社八光電機 生産本部

本 社 工 場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1221-1